

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	高知県	市町村名	佐川町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	新しい公共空間形成プロジェクト		新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	(目的、概要) 平成18年度に策定された第4次佐川町総合計画では、これからのまちづくりの方向性として「協働」を掲げており、その前提となる行政改革の断行や、新たな公共空間の担い手となるNPOの育成、地域(コミュニティ)力の底上げが必要となる。 その具体的な方策として、①町税(滞納)徴収率の向上を目的として、高幡租税債権管理機構に徴収を委託、ノウハウ取得に職員を派遣する。②戸籍事務の効率化を目的とした電算化を実施する。③町施設の管理運営を指定管理者制度により地域に委託し、施設の有効利用と管理の効率化を図り、かつ、地域との協働を図る。④地域力アップを目的として、地域が独自に考え主体的に実施する事業の経費を補助する。			
	(具体的な成果目標) 滞納整理効果額(滞納整理額－委託料) 18年度実績 8,374千円 19～21年度 12,000千円 指定管理による財政的效果 18年度実績 17,274千円 19～21年度 45,000千円 (これまでの管理運営費－使用料等歳入－指定管理料)			
プロジェクトの 期間	19年度～21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	①地域経営改革プロジェクト	
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	広報誌、ホームページ(http://www.town.sakawa.kochi.jp/profile/gyousei/pdf/ouenn2.pdf)など			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要			総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
租税債権管理機 構委託・派遣事 業	平成16年度に設立した滞納整理組合(租税債権管理機構)では、財産の差し押さえの実施等により大きな実績を上げており、こういったノウハウを本町に持ち帰るとともに、庁内一丸となった取り組みにより、滞納整理を図り、徴収率の向上に繋げていく。(16～)			24, 269 (8, 400)
戸籍総合シス テム整備事業	戸籍事務を電算化することにより、届出書の記載内容確認、受付審査を迅速に行い、証明書の発行時間を短縮するなど、住民サービスの向上に繋げる。また、電算化による人員削減など財政的效果も図る。(18～19)			21, 000 (0)
指定管理事業	地域やNPOを指定管理者にすることで、協働を推進すると共に、管理に要した人件費を削減する。また民間委託の利点を生かし、手続きを簡素化、効率化するなど、利用者の利便性の向上を図り、施設の有効活用を推進する。 (指定管理施設) 老人憩いの家(4件)・虚空蔵山バンガロー・農村公園・わんぱく広場・ふれあいの里尾川・町立図書館など(18～)			19, 746 (6, 504)
ひろがれ協働の まちづくり補助事 業	地域の団体が主体的に企画・立案し活動する事業、あるいは地域の団体と町が協働し、地域振興や公益の増進を推進するために行う事業に補助することにより、町民参加のまちづくりや地域の協働型社会の推進を図る。(19～) (補助額) 地域主体…上限10万円 補助率4/5(1年目) 3/5(2年目) 2/5(3年目) 協働事業…上限30万円 補助率4/5(1年目) 3/5(2年目) 2/5(3年目)			3, 178 (1, 200)
総 計				68, 193 (16, 104)
その他特記事項				